



人形劇団 **77** 公演

劇団創立  
80周年記念

3000年の昔、太陽のくれた金の指輪をめぐる、因縁と伝説の世界

# ちびっこカムのぼうげん

©理論社刊「ちびっこカムのぼうげん」より

こどもから大人まで楽しめる“人形による舞台劇”

—1時間40分—

第一幕：序幕・1～9場(50分)

—休憩 15分—

第二幕：10～16場・終幕(35分)

原作	神沢利子
脚本	小松幹生
演出	安尾芳明
絵	宮本忠夫

80

1929-2009

シングル券 2,500円(当日券 3,000円)

ペア券 4,000円(当日券 5,000円)

プレイガイド→チケット7月1日発売

全席自由席・3才以上チケット必要

駐車場あり

☆主催：「繭の会」

☆後援：仙台白百合学園・せんだい杜の子ども劇場  
仙台市・仙台市教育委員会・仙台市私立幼稚園連合会・(財)仙台市市民文化事業団・河北新報社

☆プレイガイド：★三越仙台店 TEL 022-225-7111(代)★エスパル仙台店 1F南口「パルショップ」TEL 022-225-1046★仙台演劇鑑賞会 TEL 022-216-5566  
★チケットぴあ(Pコード：395-818)TEL 0570-02-9999★ローソンチケット(Lコード：23543)TEL 0570-084-002

☆お問い合わせ：「繭の会」加美町 穂積 TEL&FAX 0229-67-2407

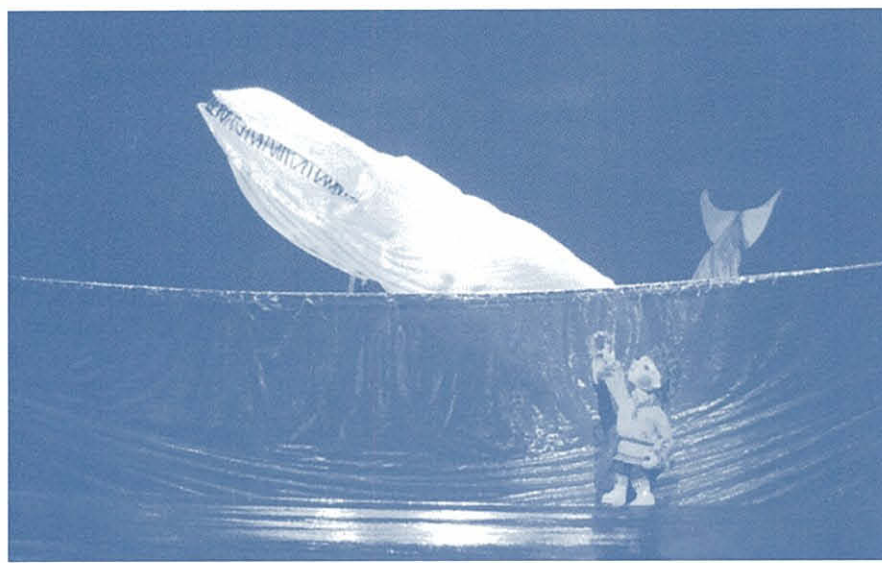
2009 9/5(土)

仙台白百合学園(泉区紫山)  
レジナパークスホール

開場 午後2時 開演 午後2時30分



## カムはつきすすむ 火の山へ カムはかけぬける 氷河の北の海を



(あらすじ)

三千年の昔、北の海にそそりたつ大岩トリブラチーの三兄弟は、太陽のくれた友情のしるしの金の指輪を、アザラシにだましとられました。

三千年のち。火の山のふもとに病気のかあさんと住むちびっこカムは、トナカイの皮の服に、トナカイの皮の長ぐつがあう、とびきり元気な男の子です。

ある日、カムはどんな病気で治すというイノチノクサが火の山にあるときき、友達のトナカイのプルガとともに火の山へ向かいます。

火柱があがるその火の山は、オニのガムリイが住むという恐ろしい伝説の山。そればかりでなく、イノチノクサを見つけるためにはガムリイが持っているあの金の指輪がいるのです。

カムは、森の動物たちの力をかりてガムリイと戦い、指輪を手に入れるのですが…。

### — 保護者のみなさまへ —

この物語は、原作者、神沢利子さんの幼年時代の体験が大いに関係しているようです。ロシアのサハリンで成長し対岸にカムチャッカ半島を望みながら、大自然の中で育った神沢さんは、ある一冊の本と出会います。カムチャッカ半島に伝わる巨人の伝説です。それは、度肝を抜くようなお話でした。おおいに驚嘆した彼女によって、叙事詩のような童話「ちびっこカムのぼうけん」は生まれました。

このとてつもない大きな物語と「人形劇団プーク」との不思議な出会いが、私達の想像をはるかに超える舞台を誕生させました。今回お届けする“人形による舞台劇”「ちびっこカムのぼうけん」は、子どもの魂を信じ、心に響く人形劇創造を80年間続けてきた「人形劇団プーク」ならではの、大作です。さあ、子どもたちと、ワクワクドキドキの冒険の旅に出かけてみませんか。

お子さんやお孫さんと一緒にご観劇いただければ幸いです。

(2009年6月 主催者より)

### 9月5日 仙台白百合学園レジナパースホールへのアクセス (バス時刻) について

●宮城交通・仙台駅前西口バスプール2番乗り場から

①「宮城大学」行き → 宮城県図書館前下車 (→徒歩5分) 土曜日…12:05, 12:45, 13:05

②「泉アウトレット」行き → 寺岡六丁目泉アウトレット前下車 (→徒歩10分) 土曜日…12:25

●宮城交通・泉中央駅バスターミナル3番乗り場から

①(寺岡・紫山経由) 泉パークタウン」行き → 仙台白百合学園前下車 土曜日…12:45, 13:25, 13:35